

製品名: アルカリホスファターゼウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab03722

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 57 kDa; Observed MW: 75 kDa

抗原情報

遺伝子名	ALPL
別名	ALPL; Alkaline phosphatase; tissue-nonspecific isozyme; AP-TNAP; TNSALP; Alkaline phosphatase liver/bone/kidney isozyme
遺伝子 ID	249
SwissProt ID	P05186
免疫原	-

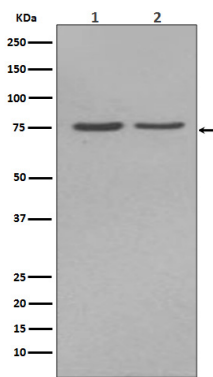
背景

少なくとも4つの異なるが関連のあるアルカリホスファターゼが存在します。腸管型、胎盤型、胎盤様型、そして肝臓/骨/腎臓型（組織非特異的）です。最初の3つは2番染色体に共存し、組織非特異的型は1番染色体上に位置しています。この遺伝子産物は膜結合型グリコシル化酵素であり、特定の組織では発現しないため、組織非特異的型酵素と呼ばれます。

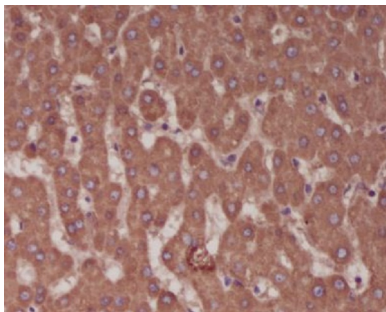
研究分野

タグとセルマーカー

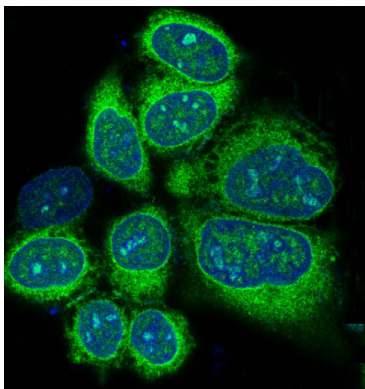
画像データ



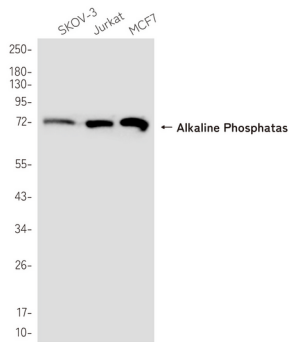
(1) HepG2 溶解物、(2) JAR 溶解物中のアルカリホスファターゼ抗体を用いたウエスタンブロット分析。



アルカリホスファターゼ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



アルカリホスファターゼ抗体を使用した HeLa のアルカリホスファターゼの免疫蛍光分析。



アルカリホスファターゼ抗体を使用した、SKOV-3、Jurkat、および MCF-7 溶解物中のアルカリホスファターゼのウエスタンブロット分析。